

平成30年度議会報告会グループ討議のご意見（まとめ）

テーマ	カテゴリ	ディスカッションでいただいた意見
公共交通関係	おでかけくんの運行改善	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけくん利用が1か月前でないと予約が取れないとの事。昼頃2台保健センターの駐車場に泊まっているのを見かけます。
	町バスの運行改善(町巡回・施設巡回)	<ul style="list-style-type: none"> ・歩けなくなっている人が増えている。町バスの巡回。 ・公共施設に気軽に行けるよう。行事に参加しやすく。 ・老人福祉センターは無料送迎している。これをコミュニティーバスにしたら。 ・コミュニティーバスの運用。無料で。 ・東西交通便を設ける。 ・東西バスについて疑問。東西バス中止後、西地区をまわっている。 ・バスの町営化。 ・東西地区移動の手段。買い物、病院、公共施設(ユーベル、図書館、シートス) ・町のバスを全町に行くように。ときわ台の坂の途中でバス停を。 ・交通が不便。駅、東西。 ・希望ヶ丘から町内(西に)バスを出してほしい。乗り換え2回3回しないと福祉センターに行けない。早く笑面市になりたい。 ・東西バスの再考。
	阪急バスへの要望	<ul style="list-style-type: none"> ・阪急バス希望ヶ丘3丁目の上に路線を設ける。 ・ときわ台の坂の途中でバス停を。 ・阪急バスの再考、希望ヶ丘3丁目に停車。 ・能勢電とときわ台駅発のバスの着発がうまく連絡が取れていないのでとても不便。 ・バス1分違いで通り過ぎる。ダイヤ改定
	要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の為にまず、交通網の充実を特に要望します(病院、買い物、公共施設等) ・病院やスーパーに行くバスの運行。 ・健康には予防と処置があり、処置として病院や施設への交通事情がある。町外の病院への連絡する交通方法を ・スーパー、病院へのこまめな運用。 ・インフラが整備されていること(ソフト含む)。(医療、文化、交通、商業、就業等) ・公共交通機関の整備 ・車いすマークのワゴン車がある。これもコミュニティーバスにできる。
	その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返上できない。 ・免許証の返納に対応 ・歩行中、車両の指示ランプなしで事故。 ・自動運転のバスを10分間隔で走らせる。 ・自動運行のバス。 ・高齢化による交通手段の確保(いつまでも運転は不可)。 ・移動機関の整備(バスと電車の連絡) ・車が無くても暮らせるまち。

【ポイント1】交通弱者の保護 or 利便性の向上

平成30年度議会報告会グループ討議のご意見（まとめ）

テーマ	カテゴリ	ディスカッションでいただいた意見
住環境の保全 関係	太陽光発電 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境が心配。騒音、太陽光パネル。 ・環境破壊につながる新光風台2丁目の太陽光発電計画 ・住環境の変質・破壊を止める。 ・環境が悪くなっている。ソーラーパネル。 ・安心して住めるように豊かな自然を守るためにも、太陽光パネルの条例を作っていただきたい。
	道路・歩道関係	<ul style="list-style-type: none"> ・道路のでこぼこがあちこちで気になります。住宅街の中全体(光風台) ・歩道が狭い、段差がある。車いす通れない。 ・介助無車いすが通行できるか？調査と法改正。 ・街路樹の伐採。幅1.5m光風台、新光風台 ・歩いていると足を取られている方が多いように思う。
	残土関係	<ul style="list-style-type: none"> ・環境が悪くなっている。残土置き場 ・安心して住めるように豊かな自然を守るためにも、土砂災害から守る。
	その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ・条例等制定すべきである。 ・大和団地との道路開設 ・オアシスと郵便局の前の信号の手前の道を通り抜けて、指示器も出さずすごいスピードで抜けていく。学童の道なので、一時は見守り番がいたが今はなく、ミラーを依頼しました。 ・住環境の悪化。持続可能な環境の為、太陽光条例。

平成30年度議会報告会グループ討議のご意見（まとめ）

テーマ	カテゴリ	ディスカッションでいただいた意見
まちづくり関係	道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅構想の深堀と議論。住民の参加。 ・道の駅は時代遅れ。
	学校再配置	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校実現に伴い、幼稚園から英語の必修化と校舎跡地の活用。
	学校の跡地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区ごとに老人ホームセンターを作ってほしい。 ・高校を呼び込む。 ・老人施設関係の設置をお願いする。 ・吉川小学校の後に介護施設を。 ・町の中心部を決めコンパクトシティを目指す。 ・廃校跡地の有効利用について、研修所、地域防災センター、福祉介護センター。
	空き家の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の活用（若者を呼ぶ）。 ・空き家問題の啓発活動。 ・空き家の上手な管理。
	その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ・安心について、防犯カメラを増設する。掲示板等で町全体が中止していることを示す。電話の録音機能を活用。 ・緊急時の連絡先のカードを作り、近所・友人でも連絡可能に ・ときわ台駅のバリアフリーをもっと早期解決できるように ・マーケットの充実（コープは魚がない）。 ・ガソリンスタンドの設置。 ・特技のある外国人が集まる街づくり。人を活かすまちづくり。 ・総合まちづくりの視点が公表されず、住民投票もない。 ・住民自治、権限移譲の仕組み。→地域協議会（池田・箕面）設立を検討する（地域の防犯、安全等）。 ・ベッドタウンであることを活かすまちづくり。キャリアを生かすまちづくり。ITで産業を創り出すまちづくり。 ・平成25年マスタープランは具体策なし。→今具体策が見えてきた、総合まちづくりプラン作成。 ・LINEの活用。住民から行政への通報や要望など、活用で行政負担を下げる。 ・病院がない。 ・診療所（医療機関）の充実。リハビリ（デイサービス）のような手軽に利用できるもの。 ・介護施設は？ ・戸知山に特別養護老人ホームを。 ・医療機関が2つしかないので増やして欲しい。開業日数or時間を増やして欲しい。 ・国保診療所の充実 ・施設の耐震化。旧村の自治会館。 ・交番の横の空き地の件ですが、ベンチなど置いて花（プランター）等も置いて、憩いの場にしてほしい。 ・防災行政無線のチェックが全くない。作るのは50%、活かすことが重要120%。 ・町の課題は明確。総合的ワークショップ、総合的ディスカッション、総合的審議会の変更 ・より良い街づくりの為に行政・議員・町民参加のワークショップ等（プロジェクト等）を開催する。 ・三位一体の取り組みがこれからは重要になると考えています。 ・定住化の促進。

平成30年度議会報告会グループ討議のご意見（まとめ）

テーマ	カテゴリ	ディスカッションでいただいた意見
高齢者施策関係	永寿荘・豊寿荘のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・永寿荘・豊寿荘の条例・規約の改定。65歳からを60歳に、10時から15時を9時から17時に。有料化。 ・豊寿荘・永寿荘のあり方を検討。 ・豊寿荘・永寿荘の継続（統合の話があるが）。 ・永寿荘のトイレを洋式に変更。お風呂は不要。 ・永寿荘の改修。
	安心して暮らす	<ul style="list-style-type: none"> ・居住支援協議会の発足。老人の見守り支援。 ・居住支援協議会（安否確認など）。 ・ひとり暮らしの高齢者が増えるため、日々の生活の中に、相談者・見守りを組織的に確立して欲しい（出にくい人へ）。 ・買い物代行サービスがほしい。 ・買い物が不便。 ・住民サービスの充実（鍵預かり事業、買物支援、業者の参入）。
	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・町主催の人間ドックを年1回実施。 ・人間ドックの補助。
	その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動するグループに対し行政が支援する。体を動かすことにより、健康寿命が延びる。医療費の減少につながる。 ・老後の生活では閉じこもりがちになる。老人会や趣味の会に気軽に参加する気になるような活動推進。 ・老人向け住宅フェア、介護用品の展示。 ・オイスカの語学研修で来た外国人と近隣の老人との交流。 ・豊能町の野菜を食べて元気に。

平成30年度議会報告会グループ討議のご意見（まとめ）

テーマ	カテゴリ	ディスカッションでいただいた意見
住民でできること		<ul style="list-style-type: none"> ・自治会と連動した災害時の対応と訓練の実施。 ・近所との交流があまりない。 ・住民間のつながりを持つ為の場所づくり。→交通網の整備、歩道に椅子の設置。 ・年寄りが気楽に集まる場所がほしい(話し合う場所)。 ・徘徊しても安心できる町内の見守り。 ・自分は何をするか。(身体面、精神面:人の悪口を言わない)。 ・毎日テレビ体操をするようにする。 ・認知症予防のため100歳体操をする。 ・全員が自治会に参加。 ・近所と仲良く。夫婦仲良く。 ・高齢者が主体的に動く。 ・希望ヶ丘集会所で、ナイトサロンの開設を希望。 ・夫婦で参加するイベントをご近所単位で行う。 ・スポーツ広場の有効活用:健康づくり。 ・向こう三軒両隣を大切にする雰囲気づくり。 ・老人会(自治会)の活性化→行政へ ・自治会を充実して、情報を広く周知、もれなく。個人にかかわりが少ない。もっと住民に近く。
議会でできること		<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の課題を、議会が超党派で取り組んでいただきたい。 ・町議会議員と職員の将来的人員の対策を明示してほしい。 ・今回の意見を未参加の方々にも聞く。